

日本社会保障法学会会報 第23号

発行日：2007.9.1 発行人：良永彌太郎 編集人：石橋敏郎 発行：日本社会保障法学会
事務局住所：〒862-8502 熊本県熊本市月出3-1-100 熊本県立大学総合管理学部気付
Tel：096-383-2929(代表) Fax：096-383-2966 E-mail：social-security@pu-kumamoto.ac.jp
URL：http://www.soc.nii.ac.jp/jassl/ 会員数：604名(2007年9月1日現在)

第52回秋季大会開催案内 事務局長 石橋敏郎(熊本県立大学)

日本社会保障法学会第52回秋季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・日 時：2007年10月13日(土) 9:30~17:00
- ・会 場：立命館大学 衣笠キャンパス(〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町56-1)
大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。
総会・シンポジウム会場：存心館 3階 801号教室
- ・お問い合わせ先 Tel：075(465)8177
- ・大会次第(予定：内容等の詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。)

受付開始.....9:00
開会.....9:30

個別報告(存心館 3階 802号教室)

- 三輪まどか(横浜国立大学 大学院).....9:30~10:30
「英国における公正なケア市場の形成——介護契約と施設ケア契約との比較から」
司会：関ふ佐子(横浜国立大学)

共通テーマ・シンポジウム

「育児支援と社会保障法」

司会：菊池馨実(早稲田大学)
山田 晋(明治学院大学)

- 山田 晋(明治学院大学).....10:40~11:00
「育児支援の社会保障法学的検討の視角」
- 橋爪幸代(東京経済大学).....11:00~11:40
「育児支援—保育サービスと経済的支援」
- 開催校挨拶.....11:40~11:50
- 総会.....11:50~12:20
- 休憩(昼食).....12:20~13:20

共通テーマ・シンポジウム（続き）

○矢嶋里絵（首都大学東京）…………… 13:20～14:00
「障がいのある子どもの育児と家族支援」

○衣笠葉子（近畿大学）…………… 14:00～14:40
「育児支援と雇用一両立支援策をめぐる法制度の整備と課題」

○福田素生（埼玉県立大学）…………… 14:40～15:20
「子育て、子育て支援策に関する法制度の歴史的展開と今後の方向性」

休憩…………… 15:20～15:35

○シンポジウム…………… 15:35～17:00

大会終了…………… 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要事項を記載の上、**2007年10月3日（水）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は6,000円です。懇親会の会場は、諒友館 食堂（地下）です。

※本大会では、事務局の都合等により、託児コーナーは設けませんのでご了承ください。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 菊池馨実（早稲田大学）

第52回秋季大会は、10月13日に立命館大学で行われます。今回は、昨今重要な政策課題となっている育児支援に焦点をあて、「育児支援と社会保障法」と題して、山田晋監事と菊池が担当理事（監事）となって準備を進めています。具体的な内容などについては本会報の大会次第をご参照ください。

第53回春季大会は、2008年5月17日に熊本県立大学で行われます。「社会保障法における裁判外紛争解決のあり方（仮題）」というテーマで、橋本宏子・江口隆裕両会員が担当理事となって研究会など精力的に準備を進めています。

第54回秋季大会は、本年5月の理事会の承認を得て、従来とは趣向を変え、ミニシンポジウム形式で行うこととなりました。7月の理事会で、企画委員会原案の基本的方向性につき了解いただいた上で、現在、詳細を詰めている段階です。次号でより具体的な情報をお知らせする予定です。

なお原則として毎行われている個別報告については、随時報告者を募集しております（第54回大会は、午前・午後それぞれ別のミニシンポを開催するため、個別報告は行わない予定です）。報告を希望される会員は、理事または企画委員にお申し出ください。個別報告をしていただく前に、本学会の会員を中心に構成された各地の研究会で準備報告をしていただきます。企画委員会から最寄りの地域の研究会をご紹介しますので、ご相談ください。

(若手会員の文献リストに関して)

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員（40歳未満もしくは大学院入学後10年未満の会員）の業績を広く紹介するため、文献リストを作成し、毎号の会報に掲載しています（当学会の学会誌掲載のものは除く）。つきましては、企画委員会の情報収集能力に限界があるため、上記要件に該当する論文・著書の現物またはコピーを、下記宛にお送りくださると幸いです。なお、お送りいただいた論文・著書は返却いたしませんのでご了承ください。

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
早稲田大学法学学術院 菊池馨実 宛

○若手会員文献リスト（2007年8月現在のもの、著者五十音順）

著者	題目	出典	発行年月
笠木映里	「公的医療保険の給付範囲（3） ——比較法を手がかりとした基礎的考察」	『法学協会雑誌』 124巻2号	2007年2月
笠木映里	「公的医療保険の給付範囲（4） ——比較法を手がかりとした基礎的考察」	『法学協会雑誌』 124巻4号	2007年4月
笠木映里	「公的医療保険の給付範囲（5） ——比較法を手がかりとした基礎的考察」	『法学協会雑誌』 124巻5号	2007年5月
笠木映里	「公的医療保険の給付範囲（6・完） ——比較法を手がかりとした基礎的考察」	『法学協会雑誌』 124巻6号	2007年6月
河谷はるみ	「利用者満足度調査の情報としての価値 ——内部情報、外部情報としての利用者満足度調査」	『アドミニストレーション大学院紀要』4号	2007年3月
小西啓文	「ドイツにおける改正ホーム法の進捗状況 ——連邦消費者センター連盟最終報告書を題材に」	『三重法経』128号	2006年12月
長千春	「生活保護受給者に対する就労自立支援政策について」	『九州社会福祉研究』 32号	2007年7月
福島豪	「ドイツ障害年金の法的構造——障害保障と失業保障の交錯（3・完）」	『法学雑誌』53巻3号	2007年1月

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 加藤智章（新潟大学）

学会誌23号の原稿締切は、例年通り、12月20日です。関係する会員の皆様には締め切り厳守をお願い致します。51回春季大会で御報告いただいた皆様には、執筆要領を配布していると思います。52回秋季大会でご報告予定の皆様には、執筆要領を学会時に配布する予定です。よろしくごお願い申し上げます。

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2007年度5月定例理事会

- ・日時：2007年5月18日（金）16：00～18：30
- ・場所：法政大学ポアソナードタワー25階B会議室
- ・議事内容
 - ①第51回春季大会の運営について（略）
 - ②第52回秋季大会の運営について（略）
 - ③第53回春季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌編集委員会より
加藤学会誌編集委員長より、学会誌第22号が刊行された旨の報告。
 - ⑤国際交流委員会より
林国際交流委員長より、英文パンフレット配布についての報告。
 - ⑥奨励賞審査委員について（略）
 - ⑦学会誌投稿論文について（略）
 - ⑧日本学術会議関連の動きについて
連携会員である井上理事より、最近の日本学術会議の動向についての報告。
 - ⑨2006年度決算、2007年度予算報告
阿部会計担当理事より、2006年度決算、2007年度予算の報告。
 - ⑩入会者承認、退会者報告（略：下記の入退会者紹介をご覧下さい）

○2007年度7月定例理事会

- ・日時：2007年7月14日（土）16：00～18：00
- ・場所：駒澤大学本部棟5階5-5会議室
- ・議事内容
 - ①第52回秋季大会の運営について（略）
 - ②第53回春季大会の運営について（略）
 - ③第54回秋季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌編集委員会より
加藤学会誌編集委員長より、学会誌第23号 書評対象書籍の選定についての報告。
 - ⑤国際交流委員会より（略）
 - ⑥日本学術会議関連の動きについて（略）
 - ⑦学会講座特別会計の使途について
石橋事務局長より、学会講座特別会計の使途についての提案。継続審議。
 - ⑧学会規約第9条2項の運用に関する申し合わせ
良永代表理事より、理事又は監事の補充方法に関する申し合わせについての提案。承認。
 - ⑨入会者承認、退会者報告（略：下記の入退会者紹介をご覧下さい）

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○長期滞納者の退会処理について

2006年6月の理事会において、次のことが決定されました。学会規約第7条「会員は、総会の定めるところにより、会費を納めなければならない。会費を滞納したものは、理事会において、退会したものとみなすことができる」との規定に基づき、3年度分以上滞納した会員については、理事会での議論を踏まえて、会費納入の督促を行い、それでも会費の納入がない場合には退会者とみなすこととなりました。会員各位のご了解とご協力を宜しくお願いいたします。

○学会費振替手数料の会員負担について

2006年度の会費より、学会の財政負担軽減のため、学会費振込手数料につきましては、各会員の負担とさせていただいております。会員各位のご了解とご協力をお願いいたします。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第53回春季大会は、2008年5月17日（土）熊本県立大学にて開催される予定です。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

入退会者紹介 日本社会保障法学会事務局

- ・2007年5月18日、7月14日の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。
（順不同、敬称略）

原 清一（志學館大学 法学部）

本田 達郎（財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構）

池谷 秀登（早稲田大学 大学院）

猪熊 律子（早稲田大学 大学院）

若林 香苗（早稲田大学 大学院）

刘 綺莉（金沢大学 大学院）

松本 和彦（北陸大学 未来創造学部）

井口 克郎（金沢大学大学院 人間社会環境研究科）

- ・2007年5月18日、7月14日の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。
（順不同、敬称略）

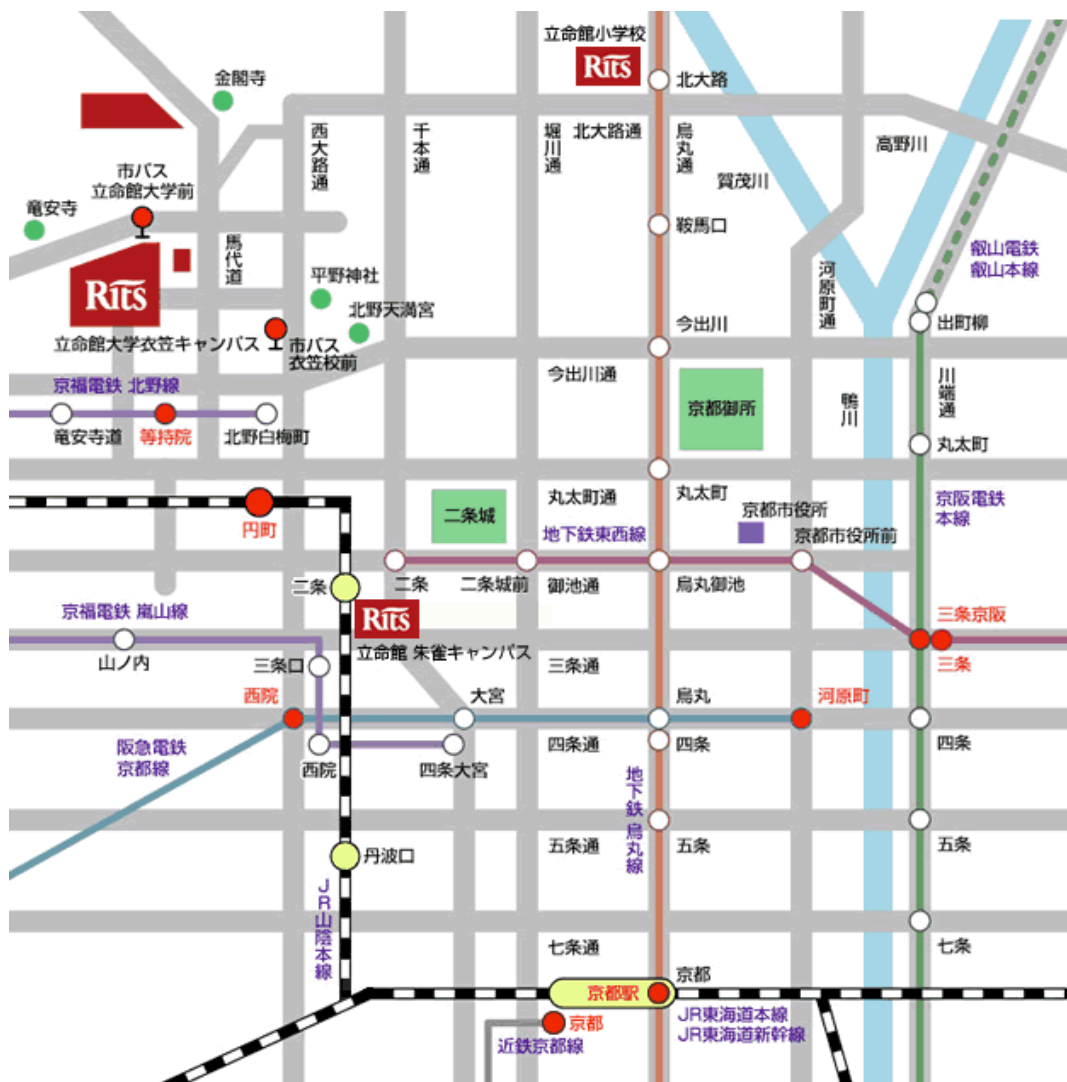
森 望、倉田 聡（死去）、守田 美意子、高田 章（死去）、尾崎 毅、小倉襄二、木村五郎、内海 和久、

深瀬 義郎（死去）、石塚 優、查 建華、高貝 律弘、高村 学人、橋詰 洋三、藤本 良明、森脇 清、

生田 正幸、一戸 真子、盧 尚憲、野原 ひでの、真鍋 顕久、森 長秀、本田 久市、宮崎 鎮雄、

松林 和夫、垣添 慎二、周 丹、宋 剛直、西谷 大、古川 孝明、山上 賢一、渡辺 隆司

■立命館大学 衣笠キャンパス アクセスマップ



〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
 TEL 075-465-8149(衣笠キャンパス事務課) <http://www.ritsumeai.ac.jp/>

- JR・近鉄京都駅
 市バス 50/快速 205 にて(約 35 分)「立命館大学前(終点)」下車
 市バス 205 にて約 35 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分
 JR バスにて約 30 分、「立命館大学前」下車
- JR円町駅
 市バス快速 202/快速 205 にて(約 10 分)「立命館大学前(終点)」下車
 市バス 205 にて約 10 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分
 JR バスにて約 10 分、「立命館大学前」下車
- 阪急電車西院駅
 市バス快速 202/快速 205 にて(約 20 分)「立命館大学前(終点)」下車
 市バス 205 にて約 20 分、「衣笠校前」下車、徒歩 10 分
- 阪急電車河原町駅(四条河原町)
 市バス 12/51 にて(約 40 分)「立命館大学前(終点)」下車
- 京阪電車三条駅
 市バス 15/59 にて(約 30 分・市バス 15 は終点)「立命館大学前」下車
- 京福電車等持院駅
 徒歩 10 分

■立命館大学 衣笠キャンパス キャンパスマップ

存心館(時計台の建物)
【メイン会場】

諒友館 地下食堂
【懇親会会場】



- ① 存心館 ② 以学館 ③ 志学館 ④ 恒心館 ⑤ 研心館 ⑥ 西園寺記念館
- ⑦ 洋洋館 ⑧ 清心館 ⑨ 明学館 ⑩ 諒友館 ⑪ 啓明館 ⑫ 敬学館
- ⑬ 有心館 ⑭ オードイオ・ビジュアル・ラボラトリー ⑮ 学而館 ⑯ 創思館 ⑰ 修学館
- ⑱ ランゲージセンター ⑲ 図書館 ⑳ 尽心館 ㉑ 興学館 ㉒ 尚学館 ㉓ アカデミア立命21
- ㉔ 学生会館 ㉕ 第一体育館 ㉖ 第二体育館 ㉗ 旧中川会館 ㉘ アートリサーチセンター
- ㉙ 末川記念会館 ㉚ 歴史都市防災研究センター ㉛ 憩いの広場研究棟